



四代目けんた社長の

ヤマモク通信

第9号
2017年10月

■■■このヤマモク通信は私たちとご縁のあった方に隔月発行で差し上げております■■■

◆永遠のテーマ、デザイン性と機能性◆

こんにちは！山口木工所代表の山口研太です。ヤマモク通信第9号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

さて、弟の新築祝いにTVボードをプレゼントしました。結婚はだいぶ前にしていたのですが、母方の祖母と同居しており、家は建てていませんでした。ただ、祖母が98歳で亡くなりまして、その場所で建て替えることになりました。建具や家具に関してはもちろん、ちゃんとお金をもらって山口木工所です入れたのですが、何か新築祝いをしようと思い「何がほしい？」と弟に聞いたところいろいろ変りつつ、最終的には「TVボードを作ってほしい」と言われました。そして、弟から基本的な用途だけ聞き、あとはお任せで！というリクエストでしたので、いろいろと考えていきました。そこでとくに私が注意したのが、デザイン性と機能性のバランスです。

このデザイン性と機能性のバランスは、私自身、日頃から建築家の先生といっしょに仕事をさせていただく中で、テーマになることがよくあります。建築家の先生から出されたデザインを見ながら、私はいつも実際に住まわれるお施主さんのことを考え、とくに機能性(動作性や耐久性、メンテナンス性含む)とのバランスが取れているかを、作り手側として意識します。

聞いた話によると、建具屋さんの中には、建築家の先生から出された斬新なデザインを見て「そんなもん、できん！」と怒って帰ってしまう方もおられるそうですが、私はどんなデザインでもいったんそれを受け止めるということを必ずします。その上で、建築家の先生の意図も踏まえながら私の意見をお伝えさせていただいています。「できん！」と怒ってしまうのでもなく、考えや意見を持たずにただ流されるのでもなく、住まい手さんを考えて自分の意見をお伝えする。



↑ 弟に贈ったTVボード

すると、私がご一緒させていただいている先生は、頭が柔らかい方も多く、ならばこうしようと、プラスを積み重ねていくことをしていただきます。

これからも建築家の先生たちとともに、デザイン性と機能性のバランスが取れた、本当の意味での彩りを与えられるような仕事をしていきます。

◆編集後記◆

今回もまた最後までお読みいただき、どうもありがとうございます！さて、9月10日に神岡町で行われました「山の村だいこんマラソン大会」に参加してきました。これまで当日の手伝いをする事はあったのですが、参加は初……。昨年、嫁さんと長男が出て、今年は次男も出たいと言いだし、私も参加することに……。参加後、久々に極度の筋肉痛になりました……。(涙)。山口研太

■ヤマモク通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが 0578-82-0489 までご連絡をお願いいたします■

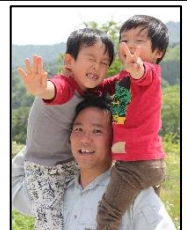
【発行者プロフィール】

- ◆名前: 山口 研太(やまぐち けんた) ◆生年月日: 1976年9月26日 ◆血液型: A型
- ◆出身地: 飛騨市神岡町 ◆出身学校: 斐太高校、上智大学(経済学部経営学科)
- ◆家族構成: 両親・私・妻・長男(7歳)・次男(5歳)の6人家族 ◆趣味: サッカー観戦(TVで)

【発行元】

有限会社山口木工所 〒506-1121 岐阜県飛騨市神岡町殿 180-6

TEL: 0578-82-0489 FAX: 0578-82-0472 山口携帯: 090-4831-9047



山口 研太